

患者さんへの研究協力をお願い

研究課題名 顎口腔領域の病変に関わる画像診断の研究とその臨床的評価に関する研究 (EP16D009)
実施期間 平成28年6月16日より平成31年3月31日まで
研究の意義・目的 来院患者さんの疾患に関して、歯科臨床で撮影される各種の画像診断に対する総合的な検討を行うことが歯科放射線学の大きな役割です。臨床では、患者さんに対する画像診断が行われ、治療方針決定のための一助となっています。同時に、独自に画像診断学的な特徴の抽出を図り、過去から現在にわたる病理組織診断を基にした各病変の画像所見から、病変の特徴とその診断の確実性を高めるための研究を行うことは、診断を正確に行い安全な治療への貢献を促すものと考えます。そこで本研究では、臨床で撮影された診断画像からの病変ごとの特徴を抽出し、画像診断精度を高めることを目的とします。
研究方法 日本大学歯学部附属歯科病院に来院され、歯科放射線科で画像診断を行った患者さんのうち、病理診断もしくは臨床的に診断のついた顎と口の病気を持つ患者さん800例を抽出し、画像診断データ・病理診断データ・カルテ記載事項を収集いたします。収集後の分析時には個人情報破棄し、連結不可能な情報として保存いたしますので、患者さんの個人情報が漏れることはありません。また、過去のデータを使用いたしますので、患者さんの治療に不利益になることはありません。収集データから各疾患の画像的特徴を抽出し、それぞれの疾患の画像診断精度に影響を及ぼす項目について検討を加えます。
問い合わせ窓口 日本大学歯学部歯科放射線学講座 研究責任者 荒木正夫 連絡先 電話 03-3219-8104

本研究に御賛同いただけない方は、上記連絡先まで御連絡ください。